

鳥のひみつ

高畑 晃（学校連携担当）

1) はじめに

鳥類は二足歩行をする脊椎動物であるが、同じ脊椎動物である哺乳類、爬虫類、両生類、魚類とは違う、はっきりした特徴がある。その特徴は、次の2点である。

① 独特な変化をとげた羽毛をもっている。

鳥類の羽毛は繊維質でふんわりとやわらかく、しなやかで軽い構造である。羽毛は摩耗しやすいため、定期的に生えかわる。体温調節と飛翔になくてはならず、体表を覆って高い体温を維持する。軽くてじょうぶな長い翼の羽毛は、飛翔に必要な揚力と推進力を生む。

② 一目で分かる独特な形をした嘴をもっている。

鳥類の嘴に相当する器官は、他の脊椎動物にはない。（カモノハシだけが似ている）嘴には様々な形態や機能があり、歯はない。そのため、食物を咀嚼せず丸呑みにするので、消化器官はかみ砕かれていない食物を消化できるように特殊化した。

2) 鳥類の基本特性を踏まえ、実際に羽や嘴を見てみましょう。



3) 本当の話でしょうか？

- ① 野鳥の寿命は2年もない。
- ② オシドリ夫婦は仲がいい。
- ③ 野鳥は、夜になると視力が悪くなる。
- ④ 尾の長いツバメはメスにもてる。
- ⑤ ハヤブサがガンを襲うというのは本当？

4) 国語の教科書（光村図書）に出てくる鳥類

- ・第1学年「くちばし」 キツツキ・オウム・ハチドリ
- ・第3学年「きつつきの商売」 キツツキ、「鳥になったきょうりゅうの話」 オシドリ
- ・第5学年「大造じいさんとガン」 ガン・ハヤブサ
- ・第6学年「やまなし」 カワセミ